

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 1月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念に対して振り返りながら、次の目標に向かう	“笑顔が溢れるホーム創り”を目指し、日常生活のさまざまな場面で利用者様の出来る事をしていただきながら笑顔を引き出す介護を目指してきました。次の目標は地域交流の中での笑顔を見つけていきたいと思えます。	最初は週に1回、近所にあるコンビニまで買い物に行くことで地域交流をはかっていき、日常生活の充実に努めていきたいと思えます。	12ヶ月
2	40	利用者様と一緒に食事作りや片付けをしながら食事の時間を楽しんでいるが、職員と一緒に同席して食べていない時があります。	食事の時間は職員と一緒に食べながら、楽しく、美味しく食べれる雰囲気作りをしていきたいと思えます。	介護職員は、食事介助などで利用者様と一緒に食事が出来ない時もあるが、できるだけ一緒におしゃべりしながら食事の時間を楽しんでいます。	12ヶ月
3	35	防火訓練時に、書面のみで防火訓練の地域の参加を呼びかけていますが、参加者がいません。	年2回実施している防火訓練の内、1回は地域の方の参加をお願いして、非難時の利用者様の現状を見ていただき、地域との連携を築いていきます。	初期消火や通報訓練、火災を出さない取り組みは継続していきます。地域の消防団や民生委員、自治会の参加して頂ける方に来ていただき、利用者様全員の避難を重点的に行っていきながら、地域との連携を築いていきます。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。